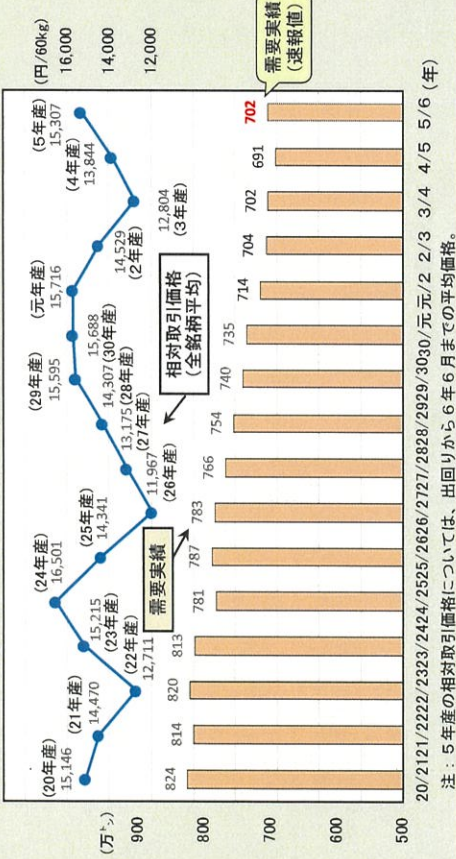


米の基本指針（案）のポイント

参考資料1

最近の需要動向

【最近における米の需要と価格の動向】



【5/6年の需要動向】

- 令和6年6月末民間在庫量は、令和5年産米の高温・湯水の影響による精米歩留まりの低下（1等比率の低下等）や、令和3年9月から食料品全体の価格の上昇が続く中で、米の価格は相対的に上昇が緩やかであったことを背景に消費がやや増加したと見込まれることから、前年（197万トン）から41万トン低い156万トン（速報値）となった。
- この結果、5/6年の需要実績は、前年（691万トン）から11万トン（1.6%）多い702万トン（速報値）となった。

＜民間流通における6月末在庫量等の推移＞

	20年	21年	22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	元年	2年	3年	4年	5年	6年 (速報値)
民間在庫	161	212	216	181	180	224	220	226	204	199	190	189	200	218	218	197	156
需要量との比率	18.8%	25.8%	26.5%	22.0%	22.1%	28.6%	28.0%	28.9%	26.6%	26.4%	25.7%	25.7%	28.0%	31.0%	31.0%	28.4%	22.2%

(単位:万トン、%)

今後の見通し等

【前回(3月5日)】

- 5/6年及び6/7年の主食用米等の需給見通し

令和	令和5年6月末民間在庫量	A	197
和	令和5年産主食用米等生産量	B	661
5	令和5/6年主食用米等供給量計	C=A+B	858
／	令和5/6年主食用米等需要量	D	681
6	令和6年6月末民間在庫量	E=C-D	177

(単位:万トン)

令和	令和6年6月末民間在庫量	E	177
和	令和6年産主食用米等生産量	F	669
6	令和6/7年主食用米等供給量計	G=E+F	846
／	令和6/7年主食用米等需要量	H	670
7	令和7年6月末民間在庫量	I=G-H	176

(単位:万トン)

注1：上記の見通しは、国内で生産された主食用米等の需給見通しであり、SBS方式による輸入米は含まれない。
注2：ラウンドの関係で計と内訳が一致しない場合がある。

【今回(7月30日)】

- 5/6年の主食用米等の需給実績(速報値)及び6/7年の主食用米等の需給見通し

令和	令和5年6月末民間在庫量	A	197
和	令和5年産主食用米等生産量	B	661
5	令和5/6年主食用米等供給量計	C=A+B	858
／	令和5/6年主食用米等需要量	D	702
6	令和6年6月末民間在庫量	E=C-D	156

(単位:万トン)

令和	令和6年6月末民間在庫量	E	156
和	令和6年産主食用米等生産量	F	669
6	令和6/7年主食用米等供給量計	G=E+F	825
／	令和6/7年主食用米等需要量	H	673
7	令和7年6月末民間在庫量	I=G-H	152

(単位:万トン)

注1：上記の見通しは、国内で生産された主食用米等の需給見通しであり、SBS方式による輸入米は含まれない。
注2：ラウンドの関係で計と内訳が一致しない場合がある。

米の基本指針（案）のポイント

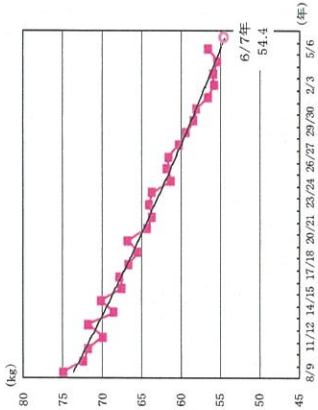
主食用米等の需要見通し

【6/7年の主食用米等の需要見通し】

- 直近の5/6年の需要実績を用いて、6/7年の需要見通しを、30年11月の基本指針において採用した手法（1人当たり消費量（推計値）に人口（推計値）を乗じる手法）により算出すると、**673万トン**となる。

年	需要実績①	人口②	1人当たり消費量①/②
8/9	943.8	125,859	75.0
9/10	912.9	126,157	72.4
10/11	907.3	126,472	71.7
11/12	885.9	126,667	69.9
12/13	911.5	126,926	71.8
13/14	872.1	127,316	68.5
14/15	894.7	127,486	70.2
15/16	861.6	127,694	67.5
16/17	865.4	127,787	67.7
17/18	851.7	127,768	66.7
18/19	837.5	127,901	65.5
19/20	854.5	128,033	66.7
20/21	823.6	128,084	64.3
21/22	814.1	128,032	63.6
22/23	820.0	128,057	64.0
23/24	813.3	127,854	63.6
24/25	781.1	127,593	61.2
25/26	786.6	127,414	61.7
26/27	782.5	127,237	61.5
27/28	766.2	127,095	60.3
28/29	754.0	127,042	59.4
29/30	739.6	126,919	58.3
30/元	734.6	126,749	58.0
元/2	714.4	126,555	56.4
2/3	704.0	126,146	55.8
3/4	701.5	125,502	55.9
4/5	691.1	124,987	55.3
5/6	701.9	124,352	56.4

注：人口は、総務省「人口推計」の各年10月1日現在の値である。



＜推計式＞

【前回（3月5日）】
 $y = 74.65283e^{-0.01106x}$
 $R^2 = 0.97966$

【今回（7月30日）】
 $y = 74.49197e^{-0.01084x}$
 $R^2 = 0.97833$

【前回（3月5日）】

1人当たり消費量(推計値)	①	54.2kg
人口(推計値)	②	123,776千人
需要見通し	①×②	670.4万トン

【今回（7月30日）】

6/7年	54.4kg
6年	123,788千人
6/7年	673.4万トン

備蓄運営

【6/7年の備蓄運営】

	A	B	C	D=A+B+C
令和6年6月末備蓄量	91			
令和6年産米買入契約数量		17		
令和6/7年非主食用販売量			9~17	
令和7年6月末備蓄量				91~99

【加工用向けの備蓄後の備蓄米の販売】

【前回（3月5日）】

備蓄米は、備蓄後に飼料用等の非主食用として販売



【今回（7月30日）】

備蓄米は、備蓄後に飼料用等の非主食用として販売

なお、加工原材料用販売^(注)については、前年産の加工原材料用の国内産米の供給量が大きく減少し、米加工品製造業者による当年産への切替えの前倒し及びミニマム・アクセス米への代替が行われてもなお端境期の供給が不足すると認められる場合において、当年8月以降の入札により行うものとする。
 (注) 従来から販売している備蓄米のうち精米形態で保管する米穀の販売を除く。